

新成人90人が 大人の仲間入り

式典では、房崎弘隆教育委員長の主催者挨拶に続き、高橋町長が、小説「がばいばあちゃん」の中から「夢を持って。死ぬまで夢を持って。叶わなくともしよせん夢と思え。叶えば実力と思え。」の一節を引用し、「社会情勢は大変厳しいが、常に前向きにポジティブな心を持ち、挫けることなく邁進してください。」と励ましの言葉を贈り、菅原義幸町議会議長からは「新成人の活躍こそが、新町せたな町発展の原動力となる。」とはなむけの言葉が贈られました。

これに対し、新成人代表の那須和也さん（北檜山区）と平山未來さん（北檜山区）が「成人としての誇りを持ち、社会に貢献できるように頑張ります」と「成人宣言」を読み上げました。

8月14日（金）ふれあいプラザにおいて平成21年度せたな町成人式が開催され、平成元年4月2日〜平成2年4月1日に生まれた対象者90人のうち76人が華やかな装いで出席しました。



20歳の思い

A Coming of Age Celebration

古里から踏み出す大人への第一歩

二十歳の門出

山崎祐輔さん

Yusuke Yamzaki (瀬棚区)

理学療法士の道に向って

札幌のリハビリの専門学校でPT（理学療法士）を目指しています。病院での実習も始まり、大変だけどやりがいのある仕事だと思っています。将来、体を不自由にされている方々のために役に立てるよう頑張っていきたいと思います。帰省した時に感じる「せたな」の雰囲気とか良いなと思います。帰ってくると安心します。

20歳の思い



INTERVIEW

牧さくらさん

Sakura Maki (北檜山区)

将来は大学院で・・・

函館高専で「エコ・環境・リサイクル」など物質工学の勉強をしています。エネルギーの授業では「せたなの水力発電」の話をし、とても自慢に思いました。将来は大学院へ進み、より深いところを学び人の役に立てたらいいなと思っています。



新成人の皆さんは、高校時代へタイムスリッ
プしたように楽しそうな笑顔が印象的でした。
これから、大人としての権利を有し、義務を負
うことになる新成人に「20歳の思い」を聞いて
みました。

佐藤沙耶香さん

Sayaka Sato (大成区)

夢が叶うまで

小さな頃からの夢であった「看護師」になるため、江差の看護学校へ通っています。病気やケガで苦しんでる方の助けになれるよう、夢を実現できるように頑張っていきたいと思います。



杉村茉有子さん

Mayuko Sugimura (大成区)

若者が協力しあう町を・・・

江差の看護学校に通っています。一人前の看護師になれるように頑張ります。これからますます高齢化が進んでいくので、私たち若者が協力し合って、お年寄りの方々が住みやすい環境を作っていけたらと思います。

INTERVIEW

熊谷恵美さん

Emi Kumagai (瀬棚区)

分別のある大人に・・・

もう子どもではないので、人に迷惑をかける分別ある大人になれるよう頑張っていきたいです。せたなは、食べ物も美味しいし海もきれいなので、観光を頑張してほしいなと思います。



平山勇樹さん

Yuki Hirayama (北檜山区)

せたなを元気に

せたなも高齢化が進んできていますが、若者の手でもっと「せたなを元気」にしていけたらいいなと思います。高校卒業後、地元を離れてしまうので、若者が「せたな」に残れるような環境を整えてほしいなと思っています。